

県教育委員会では、令和4年3月に今後10年間の県立高校改革の方向性を示す「県立高校改革推進プラン」を策定しました。このたび、本プランの具体計画である「第1次実施プログラム」を策定しましたので、そのポイントを3つにまとめて紹介します。プログラムの詳細は右の二次元コードからご覧になれます。



県立高校改革推進プラン 千葉県 検索

# プログラムの3つのポイント

## ① これまでの取り組みの拡充

前プランにおいて、生徒の多様なニーズに対応するため、さまざまなコース等の設置に取り組んできました。本プログラムでは、これまでの取り組みを一層推進するため、さらなる学科・コース等の拡充を行います。

- **教員基礎コース：4校→7校(R6～)**  
千葉女子、安房、我孫子、君津／国府台♥、成東♥、大多喜♥
- **医療系コース：3校→4校(R6～)**  
東葛飾、長狭、成田北／小見川♥
- **総合学科：7校→8校(R6～)**  
幕張総合、小金、八街、大原、安房拓心、君津青葉、船橋(定)／匠磋♥
- **地域連携アクティブスクール<sup>※1</sup>：4校→6校(R6～)**  
泉、天羽、船橋古和釜、流山北／行徳♥、市原♥
- **コンソーシアム<sup>※2</sup>：2つ→3つ(R6～)**  
千葉工業、茂原樟陽／松戸向陽♥
- **保育基礎コース：2校→4校**  
市川南、四街道北／鎌ヶ谷西♥(R6～)、土気♥(R7～)
- **福祉コース：8校→9校(R5～)**  
松戸向陽、長狭、小見川、佐倉西、我孫子東、犢橋、市原、松尾／船橋豊富♥
- **グローバルスクール：1校→2校(R6～)**  
成田国際／松戸国際♥
- **千葉大宮高校における通信制協力校<sup>※3</sup>：1校→2校(R6～)**  
館山総合／銚子商業♥

【「♥」記載の学校が、拡充設置校】

※1 学び直しや実践的なキャリア教育をする学校です。地元企業や大学と連携し、きめ細かい教育相談体制で生徒の成長を支え、自立した社会人を育成します。

※2 生徒の学びを広げ、教育の質を高めるために、産・学・官が連携する組織。現在、「工業系高校人材育成コンソーシアム千葉」(工業)と「アグリサポーターズちば」(農業)を設置。今回のプログラムでは、**福祉に関するコンソーシアム**を設置します。

※3 遠距離に居住している生徒のために、スクーリング(面接指導)や定期試験を行い負担軽減につなげます。



県立我孫子高校  
【教員基礎コース】の夏季集中講座



県立成田北高校  
【医療コース】の夏季集中講義

## ② 新たな取り組み(R6～)

- **農業経営者育成に関するコース：茂原樟陽**  
地域や社会の持続的な発展を担う農業経営者を育成します。
- **起業家育成に関するコース：千葉商業**  
新たな価値を創造できる起業家精神を有する人材を育成します。
- **観光に関するコース：一宮商業**  
観光ビジネスの未来を担う人材を育成します。
- **先端ITコース(仮称)：袖ヶ浦**  
デジタル環境に対応できる先端IT人材を育成します。
- **理数教育の拠点校：船橋**  
理数教育の手法について研究・開発し、充実を図ります。

## ③ 適正規模・適正配置

今後10年間の中学校卒業生数の減少を受けて、都市部と郡部における今後の統合の方向性について、基本的な考え方を示しました。

都市部では、多様な学びへの変換や新たなタイプの学校への再編を検討します。

郡部では通学の利便性や地元からの進学状況を踏まえ、「地域連携協働校」の指定について検討します。



## 「中学生・高校生との交流会」を開催しました

今年度は、「高校にはどのようなことが学べる学科やコースがあるか。」「将来、社会人として活躍するために、今のうちから身に付けておく力や体験しておくべきことは何か。」といったテーマで意見を交換しました。対面での交流会は3年ぶりの開催となります(対面3か所、オンライン2か所)。

交流会の実施に向けて中学生と高校生と一緒に事前学習をしたり、当日の司会や進行を高校生が務めたりするなど、生徒が主体的に交流会に参加し、さまざまな意見を交換しました。



県立長狭高校でのグループ討議



県立津田沼高校でのオンライン交流会